



一般質問

一般質問ってなに？

一般質問は、議員が市政のさまざまな課題や問題点について、質問を行い、説明や報告を求めます。そうすることで、市の方針や取り組みを市民に明らかにします。

※一般質問の記事は、議員本人が原稿を作成しています。



過去の一般質問はこちらからご覧ください。

12月定例会 質問者・質問事項一覧

田中 栄一 議員 (P3)

- ①空き家対策について
- ②行政区再編について

森 茂生 議員 (P3)

- ①個人情報保護について
- ②みどりの食料システム法について

原田 英雄 議員 (P4)

- ①有害鳥獣対策の取り組み強化について
- ②今後の公立八女総合病院の在り方について
市の考えは
- ③防災安全対策について
- ④地域資源を活用した過疎対策の取り組みについて
- ⑤少子化時代に対応した目指すべき学校の在り方について
- ⑥簗原市政1年を経過しての総括と今後について

古賀 邦彦 議員 (P4)

- ①災害対策について
- ②市民生活を守る施策について
- ③教育行政について

三角 真弓 議員 (P5)

- ①人口減少に伴う将来の八女市の財政の基盤づくりは
- ②災害に伴う市民の安心安全な地域づくりに
ついて

高山 正信 議員 (P5)

- ①民生委員・児童委員への活動支援について
- ②八女市の農業のあり方について

久間 寿紀 議員 (P6)

- ①八女旧町村地域の経済対策について
- ②市役所の機能について

坂本 治郎 議員 (P6)

- ①学校給食について
- ②米の価格の値上がりについて

牛島 孝之 議員 (P7)

- ①八女市の教育問題について
- ②行政区の再編について
- ③八女市の機構改革について
- ④企業誘致と農林業について八女市の考えは

石橋 義博 議員 (P7)

- ①八女市の経済対策について

水町 典子 議員 (P8)

- ①妊産婦とこどもに向けた各種事業の現状と課題について
- ②高齢者福祉について
- ③スポーツ振興によるまちづくりについて

高橋 信広 議員 (P8)

- ①人口減少対策について
- ②交通弱者支援策について
- ③ESG評価について

花下 主茂 議員 (P9)

- ①青少年の深夜徘徊・危険走行への対策について
- ②eスポーツを活用したインクルーシブな地域づくりに
向けて
- ③一般国道3号広川八女バイパス事業について

空き家対策は喫緊の課題である 実態把握と利活用をどう進めるのか

市長

庁内に「空家等対策推進連携会議(※)」を設置
空き家対策の強化を図る

映像配信
サイト



田 中 栄 一
た な か え い い ち

議員 空き家の実態調査はどうされているか。
課長 平成28年度に全域調査後、行政区長や近隣住民の情報、所有者の相談、職員の巡視により随時把握に努めている。
議員 実態把握に国勢調査や水道、電気、ガス事業者からの情報を活用しているかどうか。
市長 ご指摘の方法や新しい技術の活用など、議論していきたい。



空き家は早めに利活用しましょう

市長 経済対策やインフラ整備を含む総合的な対応が必要である。
議員 市が空き家を借りてリフォーム後に賃貸する政策ができないか。
市長 そういった政策にもしっかりと取り組んでいきたい。
行政区再編について
議員 統合だけでは、限界集落の先送りではないか。
市長 まちづくりの単位が大きくなり、活動が行いやすくなると考える。
議員 統合により市の交付金が大きく減少し、統合の機運がすばむ。積算方式を見直すべきでは。
市長 統合後も行政区としての様々な活動にしっかりと取り組んでいただけるよう、補助金の在り方についても再編の議論と併せ行っていきたい。

※空家等対策推進連携会議
関係部署の部課長及び支所長
で構成。情報共有や協議により
空き家対策に取り組む組織
で令和7年12月1日に設置。

有機農法の推進や普及に向けた 取り組みは

市長

国際的情勢や輸出拡大のためにも、促進
する

映像配信
サイト



森 茂 生
も り し げ お

議員 個人情報保護について
戸籍謄本等を交付するときに、同名同姓で別人の戸籍を誤って交付する事案が起きている。八女市における対策は。
課長 請求に來られた方と一緒に、「この戸籍で間違いないですね」と確認している。
議員 千葉県船橋市において、市民課の非常勤職員が60万人分の住民基本台帳や納税者情報を閲覧できる職務権限があり、この情報を1件あたり数千円から数万円で探偵業者に売るといふ事件がある。

市長 誰かが情報漏えいのリスクに携わる可能性がある。極力100%防げるように、市を挙げて取り組む。
議員 本人以外の第三者に住民票等を交付した際に、本人へ通知をする本人通知制度がある。情報漏えいの抑止力として、非常に有効だと思うが、導入する考えは。
市長 本人通知制度は、未然に防止する有効な手段として考える。



箕原市政 1 年を経過し、今後の 政策をどのように考えているか

はら
 だ
 ひで
 英
 雄

市長 中長期的な視点に立った八女市 2040 年
 ビジョンの策定に取り組む

映像配信
 サイト



**地域資源を活用した過疎
 対策の取り組みについて**
議員 空き家や遊休農地、
 公営住宅等を資源として
 活用し、人口減少地域の
 対策に取り組むべきでは
 ないか。
市長 廃校などもあり、
 しっかり資源として機能
 させる仕組みが重要であ
 る。地域ごとの資源に
 応じた、きめ細かな対策を
 考えていく。
**少子化時代に対応した目
 指すべき学校の在り方
 について**
議員 公立小中学校も選
 ばれる時代になっている。
 八女市に魅力ある学校が
 あり、そこに子育て世代
 が居住し通わせたいとなる



ような環境をつくること
 が地域に学校を残す唯一
 の手段ではないか、今後
 の目指すべき学校の在り
 方をどのように考えてい
 るか。
教育長 児童生徒数の減
 少が著しい八女市東部に
 ついては、特に特色化が
 必要と考えており、現在、
 構想を立てて各地域や学
 校長等と準備を進めてい
 る。
市長 教育内容を充実さ
 せるとともに、空き家や
 市営住宅の活用など、移
 住しやすい環境も整備で
 きるよう教育委員会と市
 長部局がしっかり連携し
 て取り組んでいく。

物価高騰から市民、事業者を守るため、 国・県の事業とともに市独自の支援策を

こ
 が
 くに
 ひこ
 古
 賀
 邦
 彦

市長 国の支援メニューと合わせ、市独自の支援も含め
 届くように行っていく

映像配信
 サイト



**避難所指定体育館への
 空調設置の検討状況は**
教育長 学校体育館は、
 教育条件の公平性、将来
 的な学校統合、義務教育
 学校化などを考慮し研究
 していく。八女市総合体
 育館は、耐震化も含め総
 合的な検討を行っている。
**指定避難所へのWi-Fi
 環境整備の考えは**
課長 施設の所管部署と
 協議を行うとともに、避
 難所開設が長期化する場
 合の対応等について、様
 々な施策を研究していく。
**福岡県の新地震想定をど
 う評価し対応していくか**
市長 水縄断層帯は揺れ
 の大きいエリアが縮少し



賑わいのある100円商店街

児童生徒が安心して学べる
 環境を備えなければなりま
 せん。その1つがトイレの
 改善です。

被害想定が縮小している。
 最大避難者数等を想定し
 た対策を行っていく。
**南中学校、筑南中学校
 統合に向けた施設環境整
 備について**
議員 PTA関係者から
 教室やトイレの不足が指
 摘されているが。
課長 校舎内において、
 必要な機能の確保ができ
 るか検討していく。
**小中学校トイレ改善（洋
 式化を含む）の次年度に
 向けた検討状況は**
課長 学校施設の老朽化
 に伴い教育環境の整備は
 必要であり、次年度より
 洋式化率向上を含めトイ
 レ改善を計画的に実施し
 ていく。

人口減少に伴う八女市の財政の 基盤づくりについての考えは

市長

人口減少が大きな課題であり、税収の確保等様々な方策を講じていく

映像配信
サイト



み
す
ま
ま
ゆ
み
三
角
真
弓

課長

補助金の効果等を

要ではないか。

に、補助金の見直しは必

要ではないか。

一概にはいえない。

この数字だけでは

読み取れると思うが。

市民の直近5年間

の課税標準額(※)は、

200万円以下の人約

70%を占めており、不納

欠損(※)は1億円を超

えており、市民の困窮が

検討していきたい。

地域の実情等を聞

きながら、必要な支援を

確立が必要ではないか。

行政区の予算にも大

きな差が出ており、行政

区間の共助づくりの体制

933世帯から最少の20

世帯まで大きく差があ

る。行政区の予算にも大

きな差が出ており、行政

区間の共助づくりの体制

確立が必要ではないか。

将来の人口減少

に対応する地域をつくる。

本市185の行政

区では、世帯数が最多の

933世帯から最少の20

世帯まで大きく差があ

る。行政区の予算にも大

きな差が出ており、行政

区間の共助づくりの体制

※課税標準額
所得金額から所得控除額を差
し引いたもので、個人市県民
税の所得割額を計算する上で
基準となる金額のこと。
※不納欠損
市の債権(税金、使用料など)
のうち、徴収の見込みが立た
ない、または、法的な理由に
より徴収できなくなった場合
に、未収金から除外すること。



小型動力ポンプ

かなければならない。

当然充実させてい

町の増額が必要では

助の増額が必要では

町の増額が必要では

助の増額が必要では

町の増額が必要では

助の増額が必要では

町の増額が必要では

助の増額が必要では

町の増額が必要では

助の増額が必要では

町の増額が必要では

助の増額が必要では

町の増額が必要では

助の増額が必要では

町の増額が必要では

助の増額が必要では

町の増額が必要では

親元就農支援の強化をいち早く 進めるべきではないか

市長

現場の意見に耳を傾け、今後の支援策は
しっかり充実を図っていく

映像配信
サイト



た
か
や
ま
ま
さ
ひろ
の
ぶ
高
山
正
信

市長

10年以上、見直さ

れていない現状、他自治

増額する考えは。

評価として捕獲奨励金を

捕獲活動の正当な

増額する考えは。

平成22年より据え

置きとなっている。

捕獲活動の正当な

増額する考えは。

平成22年より据え

置きとなっている。

捕獲活動の正当な

増額する考えは。

平成22年より据え

置きとなっている。

捕獲活動の正当な

増額する考えは。

平成22年より据え

置きとなっている。

捕獲活動の正当な

増額する考えは。

平成22年より据え

置きとなっている。

捕獲活動の正当な

増額する考えは。

平成22年より据え

置きとなっている。

捕獲活動の正当な

増額する考えは。

平成22年より据え

置きとなっている。

捕獲活動の正当な

増額する考えは。

平成22年より据え



来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

議論し、今後お示しする。

来年度の予算編成

に向けて、適切な金額を

八女旧町村地域の経済対策の考えは

市長

各分野の産業振興に資する施策を実施して行くことは、本市の重要課題

映像配信
サイト

議員 雇用を生み出す企業誘致の取り組みは。

課長 本市は農振農用地が多く、農地の規制がハードルになっている。宅地や雑種地等の比較的小規模用地の需要に応える取り組みをしていく。

議員 その他に商工分野で、経済向上の取り組みは。

課長 地元の事業者や商店で利用できるプレミアム商品券他、デジタル技術を活用して情報発信力を強化する事業者の支援を行っていく。

FM八女が企画する旅する茶のくにツアー

- ・星野抹茶体験
 - ・八女中央大茶園とお茶体験
 - ・八女茶発祥の地、霊巖寺とお茶淹れ体験
 - ・八女ぼんぼりまつりと観梅会 八女の魅力定番ツアー
- 令和7年12月末時点

議員 旧町村の交流人口を増やす方策は。

課長 FM八女では、市内観光施設での体験や食事を組み込んだ周遊型ツアーを年に10回企画している。

議員 なるべく資金のからないう方策はないか。

市長 財政とのバランスを考えながら、職員と地域の方々と知恵を絞って新しい取り組みに応援を行っていく。

議員 本庁と支所の連携の問題についての考えは。

副市長 本庁の中に支所の状況が分かる部署が必要ではないかと考え、今回の機構改革に取り組みの現状の課題、今後の展望は。

市長 支所の役割はそもそも何なのかという共通認識を図ること、そして時代の流れに合わせて役割を考えていく必要がある。

学校給食の無償化や地産地消推進に関する市の考えは

市長

国の動向を踏まえ、給食の質の向上や地産地消に取り組む

映像配信
サイト

議員 市内学校給食の地産地消率は。

教育長 県産農林水産物利用状況調査によると、令和6年度は34・3%である。

議員 本市の学校給食の地産地消率は低い状況にあると思う。また、牛乳の一律提供により、飲み残しや廃棄が全国的な問題となっているが、本市の状況は。

教育長 本市では、牛乳を大量廃棄したとの報告はない。栄養バランスの確保や食育の観点から適切な消費につながるよう努める。

議員 牛乳の提供を希望制にするなど、柔軟な運用ができないか。

議員 市内学校給食の地産地消率は低い状況にあると思う。また、牛乳の一律提供により、飲み残しや廃棄が全国的な問題となっているが、本市の状況は。

課長 本市の学校給食のお米はJAふくおか八女から購入したものであり、山間部のお米を含めて活用している。食材の安定供給が不可欠であるため、生産者や生産団体の今後の動向を注視する。

議員 山間部のお米を優先的に、学校給食に活用する仕組みを検討できないか。

課長 牛乳アレルギー等であれば除去食を提供するが、牛乳が苦手という理由では食育の観点から除去しない。



今回の機構改革の目的は何なのか

映像配信
サイト



うし
じま
たか
ゆき
牛
島
孝
之

市長

限られた経営資源を最大限に活用するための組織基盤を構築すること

議員 副市長は今後も1人体制でいくのか、急速な人口減少をしている八女東部地区のために、2人体制にして黒木支所に配置するべきでは。

市長 現在、副市長は1人であるが、市政運営に支障はなく、むしろ組織運営において迅速な意思決定が図られるなどの利点もあると分析している。

企業誘致と農林業について

議員 企業誘致のための用地確保はできているのか。

市長 新たな産業団地の用地確保は、喫緊の課題であり、現在、企業の立地動向調査を行い、誘地に向けた取り組みを進めている。



企業誘致のための用地確保を

議員 企業誘致に必要なある程度まとまった土地は、農振農用地であると思うが、それについての考えは。

課長 産業団地としての広さを求める場合、八女市においては農振農用地、それも第1種農地が含まれることになる。そのため、農振農用地の除外や農地の転用が必要になる。手続きも長期間が見込まれるので、企業を誘致しながら、地域未来投資促進法（※）や農産法の計画を立てて、これからの農地の規制を除外していくことになる。

※地域未来投資促進法
地域経済牽引事業の促進により地域の成長発展の基盤強化に関する法律。平成19年6月11日施行 経済産業省所管

商工観光農林業の連携した経済対策、国や県の施設誘致の考えは

映像配信
サイト



いし
ぼし
よし
ひろ
石
橋
義
博

市長

幅広い経済産業政策に取り組むとともに、国や県の施設の誘致も検討する

議員 市の財政状況は。

市長 現時点では健全性を維持しているが、今後、多額の歳出が見込まれ、予断を許さない。

議員 各課連携して、訪問客に幅広く八女の魅力をアピールし、訪問客の消費行動により市民や事業者の所得向上につなげては。

課長 各観光施設のPR強化に努め、八女の魅力を発信していきたい。また観光消費額は昨年度より増加しており、今後、観光農園を巡るツアーも企画している。

議員 竹林の活用については。

課長 補助金のみならず、各課と連携しながら、より高付加価値のある竹製品の研究などに取り組む。

議員 国や県の施設を誘致し、経済対策につなげる考えはないか。

市長 国や県からの情報収集に努めながら、市民や産業との相性が良いものについては、積極的に誘致に取り組む。

議員 本市には歴史的史跡や文化、温泉、景観など様々な魅力がある。この魅力を国内外からの訪問客につなげることで、市税の確保や市民の所得向上につながっていくものと考えている。さらなる知恵と汗を流して頂きたい。





映像配信
サイト



総合体育館への空調設置についての市の考えは

教育長 耐震化も含めて、総合的な検討を行っている

議員 全天候・ドーム型のスポーツ施設が今後、必要になるのでは。

市長 建設費等が高騰する中、難しい課題であるが、投資あつての成長だと考える。施設の空調設置や維持、発展についてしっかり議論していく。

議員 妊産婦や子どもに向けた各種事業について

議員 やめっこ未来応援金事業の今後の展開は。

課長 給付事業と併せて、妊産婦に寄り添うアウトリーチの相談支援を充実させる。

議員 産後ケア事業とは。

市長 産後1年間、産後うつ等のリスク軽減を目的に、心身のケアや育児に関する助言、相談支援を行う事業である。



議員 認知症カフェについて

議員 開催回数を増やせないのか。

課長 事業継続や開催回数の増加を促進するため実施団体のサポートを充実させる。

エンディングノート
について

議員 主旨や配布方法は。

課長 思い出や今後の希望、医療・介護の意向などを書き込める。本庁や支所等の窓口や住民講座等で配布している。

公的機関が終身サポート事業を実施し、入院時の身元保証や通院の送迎まで行う自治体が増加中。八女市でもぜひ導入を。

旧町村ごとの地域振興計画や支所機能の強化等東部地区の振興対策は

市長 地域ごとに異なる特性や課題を踏まえ、実情に合った施策方針が必要だ

映像配信
サイト



旧八女市・旧町村の人口推移表

※年度末現在	人口		出生者数		転入者・転出者	
	旧八女市	旧町村	旧八女市	旧町村	旧八女市	旧町村
平成27年度	37,671	28,214	329	122	-208	-236
平成28年度	37,564	27,463	308	112	-78	-249
平成29年度	37,651	26,671	333	118	61	-267
平成30年度	37,678	25,693	334	110	-163	-234
令和元年度	37,504	24,875	312	84	-142	-276
令和2年度	37,533	24,181	286	74	81	-236
令和3年度	37,641	23,647	336	72	109	-37
令和4年度	37,708	22,966	323	57	130	-17
令和5年度	37,720	22,115	288	69	74	-193
令和6年度	37,831	21,374	281	49	233	-173
合計			3,130	867	97	-1,918

※旧町村：上隅町、黒木町、立花町、矢部村、星野村（旧3町・2村）

議員 人口の偏在化対策が急務

議員 旧町村の事情や地域性を踏まえ、具体的な計画はどうするのか。

課長 今年度中策定の総合計画・後期基本計画との連動性、関連性を見据えて、地域ごとの振興対策に取り組む。

議員 中山間地対策として支所の権限や予算を含めた支所機能の強化は。

市長 合併したからこそその取り組みとして、多様性を持った1つの八女市をつくるには、地域のことは地域ではなく、本庁が司令塔機能を持つて全ての支所のことを含めて、見る体制が必要と考

えている。何よりも、本庁と支所の関係のあり方を議論することが大事である。

ESG（※）から「八女を世界に」

議員 ESGに関して、特産品の高付加価値戦略として着目したが、何を指標そうとしているのか。

市長 本市が自治体として先行的に取り組み、次は経済界に活用してもらいたい。農業界をはじめ様々な分野に拡げていく中で、八女全体のブランド力向上につながる。

議員 ESG推進宣言自治体に対する評価を含めた市長の考えは。

市長 市全体がESGの観点から評価される時代を想定し、先手を打つことは大きな利益につながり、前向きに検討したい。

※ESG
環境、社会、ガバナンスの頭文字をとった言葉で、企業が成長するためには、3つの観点が必要という考え方。

青少年の非行防止へ、初期サインを捉えた居場所支援の体制は

教育長

小さな変化を見逃さず、学校・家庭・専門職で連携し初期対応に取り組む

映像配信
サイト



はな
した
ある
も
花
下
主
茂

議員 深夜徘徊や危険走行を行動だけで捉えるのではなく、背後にある孤立の連鎖をどう断ち切るか。
課長 複合的な要因があると認識しており、関係機関と連携して相談支援に取り組む。
議員 義務教育修了後の若者は特に支援が届きにくい層であり、居場所づくりが課題だと考えるが。
教育長 現実的には学校の制度の中では、そこまです手を尽くすことはできていないが、担任とのつながりや進路指導などの関わり合いを続けている。



※スクールボンド
人とのつながりや所属感が強いほど、問題行動や孤立が起きにくくなるという考え方を前提に、子どもが「学校に自分の居場所がある」「先生や友達とつながっている」と感じる気持ちの度合いを指す。

議員 eスポーツの活用について
議員 所管課はどこが中心となって、議論をされていくのか。
課長 担当課はなく、目的に合わせて対応している。
議員 教育分野として、どのように位置づけているか。
教育長 スクールボンド（※）として、大変有効なツールになり得る可能性があるかと認識している。
議員 今後はサロンや施設などで、小規模なモデル事業としての実施を検討してはどうか。
市長 市役所全体でeスポーツの可能性や意義を理解した上で、自治体主導のモデル事業ができるのであれば検討していきたい。

みんなで徹底しよう！「三ない運動」

1. 政治家は有権者に寄附を贈らない！
2. 有権者は政治家に寄附を求めない！
3. 政治家から有権者への寄附は受け取らない！

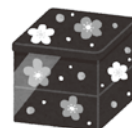
○お歳暮やお年賀



○秘書などが代理で出席する場合の結婚祝・葬式の香典



○お祭りへの寄附や差し入れ



○入学祝・卒業祝



○地域の集会等の寸志や飲食物の差し入れ



○葬式や落成式
開店祝の花輪等



選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて、一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。冠婚葬祭における贈答やお歳暮・お中元なども寄附になるので、注意してください。

年賀状や暑中見舞い状などの時候のあいさつを出すことも「答礼のための自筆によるもの」を除き、禁止されています。